

福島南ロータリークラブ会報



国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー
Mark Daniel Maloney

国際ロータリー第2530地区ガバナー 芳賀 裕

福島南ロータリークラブ 会長 鈴木 光一 幹事 菅野 良二
目標「奉仕の心で人との繋がりを大切にしよう」

会員/75名 出席/39名 出席率/52.00%

マークアップ/36名 修正/75名 修正後率/100%

移動例会@花洛

本日は菅野良二幹事のお店である福島市町庭坂字湯町の「四季茶寮 花洛(からく)」で移動例会を行いました。約80年前の古民家を改造した建物で、南側にはきれいな庭園、裏側は竹やぶという趣のあるお店です。湯町という町名は、過去に高湯温泉から温泉水を引いて温泉街が形成されていたことが由来だそうです。



会長挨拶 鈴木 光一 会長

先週11月8日(木)の「さんかく広場」にて開催されました秋の火災予防運動防火パレードに参加されました会員の皆様ありがとうございました。飯坂温泉幼稚園の園児による火の用心のパレード、福島消防署の職員の方と元気に消防車の前での消火放水体験をしている園児の姿が印象に残りました。



本日は、財団補助金を活用しての奉仕活動として車椅子贈呈をアイリス様の施設の方へお伺いして行う予定をしておりましたが、施設のほうでもお昼の時間帯でもありますので移動例会をここ「花洛」にて行い「さわやかアイリス」施設長の菊田様にお越しいただき贈呈式を行う事と致しました。高機能型の車椅子で、本日は目録での贈呈となります。後日施設の方へ車椅子6台を届けますようになります。

来年の6月ハワイ・ホノルルにて開催されます第111回目となります国際ロータリー

一年次大会への参加のお願いです。予定としては6月6日～6月11日の6日間での日程となっております、又子クラブでもあります福島21RCとの一緒の企画となっておりますので改めて、多くの会員の皆様に参加の願いを申し上げ、本日の挨拶と致します

車椅子贈呈式 / さわやかアイリス 施設長 菊田 稔 様 ご挨拶



本日は、移動例会にお招き頂きまして誠にありがとうございます。私どもの法人・施設につきましてご紹介させていただきます。昭和55年9月、すやま小児科の陶山宏院長が、庭坂に社会福祉法人アイリス学園を設立し、ショートステイ、デイサービス、居宅介護支援、地域密着型特別養護老人ホーム等7事業所を運営しております。「お年寄りと子供のふれあい」をモットーに、「おもいやりの心」を大事にしたサービスを提供するを理念とし、楽しく・ゆったり・よりそってを基本方針に施設運営を行っており、来年30周年を迎えます。

日本の人口構造は、2010年の1億2800万人をピークに減少する一方、高齢化率は2020年には30%、2060年には39.9%と予想、同年には75歳以上人口も

26.9%になると推計されています。次に最近頻繁に耳にする健康寿命についてですが、日常的に介護を必要としないで生活ができる期間を表します。2016年のデータで女性の健康寿命74.79歳、男性72.14歳。身体機能が低下したり認知症等を発症して、寝たきりの生活を送っている高齢者も少なくありません。健康で自立した生活を送っていたため、社会と関わっていくことが大切。高齢でも働ける労働市場の整備や老後を見据えた資産形成の促進が大切となります。

高齢化の進展とともに、認知症の人数も増え続けています。2012年時点で推計15%、軽度認知症障害の高齢者も400万人と推計され、65歳以上の4人に1人が認知症とその予備軍となります。2025年には認知症者は700万人、5人に1人と予測されています。また認知症で行方不明になる方も年間1.5万人、詐欺被害に合われる高齢者も多く、鉄道と接触事故を起こした認知症の方が、最高裁で請求は棄却されたのですが、JR東海から高額な損害賠償を請求される訴訟を起こされた事件もありました。認知症対策は社会問題となっています。その対策の一つとして、認知症サポーターキャラバンが展開されています。認知症を理解し、認知症の人や家族を見守る、認知症サポーターを一人でも多く増やし、安心して暮らせるまちを、みんなでつくっていくことを目指しています。吾妻西地域包括支援センターでも認知症サポーター養成講座を開講しており、最近では小学校からの依頼も受けています。

介護施設を取り巻く状況は大変厳しい状態にあります。人員不足は慢性化しており、新卒者を採用することは至難の業で、中途採用したくとも応募はほとんどなく、人材確保が悩みの種です。さわやかアイリスでは、年間800人以上のボランティアの方々に協力いただいております。特にシーツ交換ボランティアさんにおきましては、長年に亘り、野田・庭坂・庭塚・水保地区の皆さんが毎週交代でシーツ交換に携わっていただき、年間50回、延べ554人にのぼります。感謝です。現在職員は73名ですが、介護の現場の職員は、少ない人数で夜勤もこなし、誇りをもって仕事をしております。施設の必要性、社会的使命はますます高まっており、当施設といたしましても、地域社会に貢献できるようこれからも誠心努力していく覚悟です。

- 11月20日(水)の例会プログラム
- (開会前)新会員入場 1.開会点鐘
 - 2.ロータリーソング 3.四つのテスト唱和
 - 4.来訪者紹介と会長挨拶 5.新会員入会式
 - 6.会員増強・拡大委 紺野希司 様 ご挨拶
 - 7.スマイリングBOX 報告
 - 8.お食事をどうぞ
 - 9.幹事報告 10.財団月間スピーチ
 - 11.各委員会報告 12.閉会点鐘

例会予定

- ・11月27日(水)移動例会 風の谷
- ・12月4日(水)誕生祝い クラブフォーラム
- ・12月11日(水)クラブ年次総会<次年度役員理事発表・挨拶>
■クラブ関連行事
- ・11月24日(日)第4回ゴルフコンペ
- ・12月11日(水)福島成蹊高校 I A C例会
■地区・その他行事
- ・11月21日(木)ガバナー歓迎晩餐会
- ・11月23日(土)新世代会議<当クラブホスト> 福島成蹊高校